

- 2 バトントワリング 全国大会第1位
- 3 須恵町 文化・芸術News
- 4 梅雨の時期の災害に備えましょう
- 6 まちの話題
- 8 6月から個別検診が始まります！
- 9 健康ポイント事業
- 10 児童扶養手当・特別児童扶養手当の月額について、須恵みなみ幼児園保育所部門募集
- 11 小中学生の就学援助申請受付について、コミュニティバス減免証を発行しています
- 12 国民健康保険税納税通知書を送付します
- 14 役場からのインフォメーション
- 15 若杉クラブ第2回高齢者学級開催のお知らせ
- 16 若杉クラブだより、俳句・川柳
- 17 わくわくデイサロン、消費生活110番
- 18 粕屋警察署だより、みんなを守る119、商工会だより
- 19 情報いろいろ
- 20 図書館だより
- 21 ハッピーバースデー、乳幼児健診・さんさぽカレンダー
- 22 まちの情報カレンダー 休日当番医、水道指定業者 アザレアホール予定表他
- 24 記念上映会のお知らせ、文化講演会のお知らせ、オアシス運動強調月間

今月の表紙 可憐で美しい、町の花“つつじ”



今月号の表紙は、町の花でもある、つつじです。皿山公園には毎年約3万本のつつじが咲き誇ります。
つつじの花言葉は「努力、慎み、節度」。その他「恋」にまつわる花言葉もあるという、美しくかわいらしいお花です。



リニューアルしました！

須恵町 文化・芸術News



ふるさとの歴史を守り伝える半世紀 ～歴史民俗資料館開館50周年～

7月10日(水)で町立歴史民俗資料館は開館50周年を迎えます。町立資料館としては県内初という先駆的な資料館です。町内全ての行政区に「資料収集委員」を募り、町民の皆さんから資料の提供を受けました。まさに町全体で取り組んだ活動です。昭和58年に約6,000点あった資料は、現在約14,000点まで増加しています。

「古くから伝えられてきた民俗資料を保存展示することは、過去・現在・未来を結びつける目的がある」と設立当時の資料に書かれています。

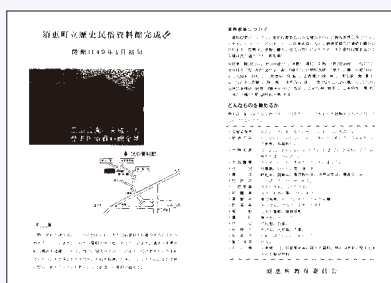
開館以降、下記の3点を継続して資料館の運営の軸として据えてきました。

- ① 我々の祖先がどのように生活し、何に生きがいを求めていたかを知る。
- ② 過去の生活を知ることによって、現在の町の姿を把握する。
- ③ 子孫に伝えることにより、将来のあるべき姿を探る。

これからも「心のふるさと」として町の歴史を守り伝えていきます。



歴史民俗資料館開館時の広報記事



資料の提供を呼び掛ける文書

第5回 全日本バトントワリングジュニア選手権大会で第1位！

須恵第三小学校4年生 内田 稀子さん

発表会やステージで演技を披露する時は、練習のキツさを忘れるくらい楽しいです。

バトントワリングの楽しいところは？

2歳の時、4歳上のお兄ちゃんがバトントワリングをしていて、真似をしているうちに楽しくて、始めました。

バトントワリングを始めたきっかけは？



3月23日(土)～24日(日)に日本ガイシホールで開催された「第5回全日本バトントワリングジュニア選手権大会」ソロトワール女子U-9(7歳～9歳)で、内田 稀子さんが第1位に輝きました。昨年度は同大会で3位に入賞した内田さん。大躍進を遂げた秘訣など、インタビューしてみました！

練習が終わった後は疲れているけど、「全日本で絶対1位になるぞ」という気持ちで、練習後も毎日家で自主練習を頑張りました。

1位になるために、行なった練習や努力は？

※ロールとは…バトンを手で握らず、身体の各部分(顔、首、腕、胸など)を転がすように回転させる技術



ここで、ロールを披露してくれた内田さん

暑い日に練習をしたり、出演が終わった後に練習をしたりすることが、大変です。そんな日は、ロールをしています。

バトントワリングで大変なことは？

ソロトワール 1本のバトンを使用して技術を競う競技

バトントワリングとは？ 棒状の手具(バトン)を回転させるトワリングという意味をもち、バトンの操作と身体の動きを音楽に合わせて組み合わせる芸術性の高いスポーツ



笑顔で報告する内田さん

バトントワラーとしての今後の目標は？

準決勝はミスも多く、悔しい思いもしたけど、決勝は準決勝より少ないミスで、演技をすることができました。これからも練習の成果を発揮して、ミスのない演技ができるように頑張りたいです。

全日本選手権での演技は？